

各位

会社名 PCIホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 原口 直道
(コード番号: 3918 東証第一部)
問合せ先 事業企画室 (TEL. 03-6858-0530)

サイバーセキュリティ製品「AppGuard®」
産業用機器への標準搭載に関するお知らせ

当社グループが取り扱う OS Protect 型サイバーセキュリティ製品「AppGuard®」が、当社の連結子会社であるPCIソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：堀部 保弘）を通じ、株式会社東京精密（本社：東京都八王子市、代表取締役社長 CEO：吉田 均、以下「ACCRETECH」）が製造する産業用機器へ搭載されましたのでお知らせします。



東京精密

ACCRETECH は、精密測定機器並びに半導体製造装置分野における日本有数のメーカーです。特に、半導体ウェーハの電気テスト工程で使われているプロービングマシン（以下プローバ）において、世界で初めて自動セットアップ機能を有するフルオートプローバを実現させるなど、常に革新的な技術を有する装置を販売し、世界トップクラスのシェアを誇っています。

当社グループは、「ITを通じて『安心・安全・豊かな社会』に貢献する」をコンセプトに、得意とする組込み制御技術や通信技術を基礎とした自社ソリューションの提供・展開に努めております。

特にサイバーセキュリティ分野におきましては、「AppGuard®」のブランド力の強化につきまして、メーカーであり当社の出資先でもある株式会社 Blue Planet-works（東京都渋谷区、代表取締役 小林 ヤンネ孝貢、以下「Blue Planet-works」）と協力し（詳細は別添開示資料「株式会社 Blue Planet-works との資本業務提携契約締結に関するお知らせ」を参照ください）、以下5項目について推進しております。

- ① Blue Planet-works 製品である「AppGuard® Enterprise」及び「AppGuard® Solo」の販路拡大に向けた助言及び販売支援
- ② 共同開発製品である「AppGuard® Server」の両社共同による製品戦略及び販売戦略の検討及び推進
- ③ 「AppGuard®」コアテクノロジーの産業用機器等への適用に向けた販売戦略の検討及び推進
- ④ 「AppGuard®」コアテクノロジーを活用したIoT機器向けサイバーセキュリティソリューション企画についての共同協議
- ⑤ 営業担当者及びエンジニアについての人事交流による人材育成

本件は上記③に該当し、ACCRETECHのご協力のもとで、いわゆるPC向けのサイバー攻撃ではなく、工場における製造ラインで稼働するWindows制御の産業用機器をサイバー攻撃から守る手段として当社がご提案した「AppGuard®」が採用されたもので、製造現場における企業のサイバー被害をなくすという課題で、大きな実績を残すことができたものです。

近時、工場で使われるWindows制御の産業用機器は、サイバー攻撃でラインが停止するとユーザー企業において莫大な損害が発生しています。そこで製造ラインにおいても、適切なサイバーセキュリティ対策が必要となってまいりました。

当社がご提案する「AppGuard®」は、

- A) 軽量かつアップデート不要、スキャンを行わないので機器の稼働に影響を及ぼさない
- B) 指定されたアプリケーション以外のインストール制限が可能

という特徴があり、万が一サイバー攻撃を受けても、当該産業用機器の機能は一切阻害されません。

これまで、様々な製造ラインにおいて各種メーカーが抱えていた、従来のサイバーセキュリティ製品で指摘されていた以下の不満や課題

- A) ソフトウェア自体が重くアップデートが必要なため機器の応答性が落ちる
- B) メーカー指定外のアプリケーションをインストールすることで不正動作が起き、実地確認作業による生産効率低下する

が発生せず、サイバー攻撃を回避することが可能となります。

<東京精密様コメント>

東京精密のプロバは、世界各国の半導体・電子部品メーカーに採用されています。サイバーセキュリティリスクは、ネットワークの普及とともに民生製品だけではなく製造装置も同様な脅威となって来ています。弊社ではセキュリティ対策を十分に考慮した設計を行っていますが、常に更なる安全性向上を模索して参りました。

そんな中、PCIソリューションズが提案する「AppGuard®」は、ポリシーコントロールによる不要ソフトの排除方式を採用しているため、ソフトが軽量・軽快であり装置動作への影響がなく、高安全への信頼性確保、及びメンテナンスフリー（パターンファイルの更新不要）を実現しており、製造装置に最適であることが分かりました。

以上から、当社は、「AppGuard®」を今後新たにリリースしていく装置への標準搭載を決定致しました。

<当社 代表取締役社長 原口 直道のコメント>

この度、東京精密様にて「AppGuard®」が搭載されたことは、当社そして製品においてエキサイティングな将来を感じられる出来事です。セキュリティ製品における「軽量かつアップデート不要」は、製造業各社様が重要視される選択基準であり、POCから始まる製品検証を丁寧に行ってくださった東京精密様から、採用のご評価をいただいたことを大変感謝致しております。

これからも当社グループは、東京精密様の事例を基に産業用機器業界においてサイバーセキュリティソリューションを広く皆様へご提案し、製造ラインへのサイバー攻撃被害をなくしてまいりたいと考えております。

なお、本件に伴う 2021 年 9 月期連結業績に与える影響は軽微であり、今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上

PCI グループは、「安心・安全・豊かな社会」の実現に向け、各種研究開発、エンベデッドシステム開発の豊かな実績で培った I o T 技術の応用により、新たなサービス領域へ積極的に挑戦します。



2020年5月20日

各位

会社名 PCIホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 原口 直道
(コード番号：3918 東証第一部)
問合せ先 取締役経営企画本部長 井口 直裕
(TEL. 03-6858-0530)

株式会社 Blue Planet-works との資本業務提携契約締結に関するお知らせ

当社は、2020年5月20日開催の取締役会において、下記のとおり、株式会社 Blue Planet-works（東京都渋谷区、代表取締役 小林ヤンネ孝貢、以下「Blue Planet-works 社」）との資本業務提携を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

当社グループは、「ITを通じて『安心・安全・豊かな社会』に貢献する」をモットーに、グループ業績の向上、企業規模の拡大を目指し事業を展開しております。特にM&AとIOT/IEソリューションを成長戦略の柱と定め、後者におきましては、得意とする組込み制御技術や通信技術を基礎とした自社ソリューションの提供・展開に努めております。また、あらゆるモノがインターネットを介してつながる「IOT/IE社会=Connected World」における「安心・安全・豊かな社会の実現」への貢献を目指し、サイバーセキュリティ製品も積極的に取り扱ってまいりました。

特に、OS Protect型サイバーセキュリティ製品「AppGuard®」のメーカーであり当社の出資先でもあるBlue Planet-works社とは、2018年4月に「ServerGuard for Windows(現「AppGuard Server for Windows」)」、同年6月に「ServerGuard for Linux(現「AppGuard Server for Linux」)」の開発を発表し、「AppGuard®」のモジュールを活用・応用したサーバ向けサイバーセキュリティソリューションを共同で開発しております。また、当社とBlue Planet-works社は、「AppGuard®」販売におけるマスターディストリビューターとして2018年6月にSafer Connected World株式会社(当社連結子会社)を合弁で設立し、事業展開を図っております。

一方、Blue Planet-works社は、革新的な「AppGuard®」テクノロジー・プラットフォームをベースとしたサイバーセキュリティ製品及びサービスを提供する日本発のグローバル・サイバーセキュリティ・カンパニーとして2017年4月より事業展開を開始しております。同社は、「Safety for the Connected World」をビジョンに掲げ、これからのコネクテッド・ワールドで必須な「信頼 TRUST」基盤の提供を目指すセキュリティ・カンパニーとして、あらゆる「モノ」がつながるIOT/IEサービスや5Gネットワーク上の信頼性を担保するソリューションを提供しています。

こうした背景のもと、両社はこれまでの関係をより堅牢なものとし、あらゆる「モノ」が相互に繋がる「Connected World」におけるセキュリティ強化を目的に資本業務提携について検討してまいりました。

当社グループが開発するソフトウェアやIOT/IEサービスは大変有用なものが多い反面、知名度や市場浸透定着度については今後の成長が期待されるステージであり、マーケットへの訴求・展開スピードをさらに上げていくことを経営課題の一つとして認識しております。今後はこの課題をM&Aや各種アライアンスの提携を通じて充実したいと考えており、今回の両社の資本業務提携

締結合意に基づく相互補完は、まさにこの方針に則った施策であります。

当社グループは、本資本業務提携契約の締結を機に「AppGuard®」に係る事業展開を中心としたサイバーセキュリティ事業を今後のビジネスの柱の1つとして成長させるよう努めてまいります。

2. 資本業務提携の内容等

(1) 業務提携の内容

当社と Blue Planet-works 社との間で合意している業務提携の基本的枠組みは、以下の通りです。

- ① Blue Planet-works 社製品である「AppGuard® Enterprise」及び「AppGuard® Solo」の販路拡大に向けた助言及び販売支援
- ② 共同開発製品である「AppGuard® Server」の両社共同による製品戦略及び販売戦略の検討及び推進
- ③ 「AppGuard®」コアテクノロジーの産業用機器等への適用に向けた販売戦略の検討及び推進
- ④ 「AppGuard®」コアテクノロジーを活用した I o T 機器向けサイバーセキュリティソリューション企画についての共同協議
- ⑤ 営業担当者及びエンジニアについての人事交流による人材育成

(2) 資本提携の内容

当社は、Blue Planet-works 社が実施する第三者割当増資の方法により新株式を取得する予定であり、取得価額は3億円を予定しております。なお、本資本業務提携契約の締結により相手方に新たに取得される株式はございません。

3. 資本業務提携先の概要

(1)	名 称	株式会社 Blue Planet-works	
(2)	所 在 地	東京都渋谷区神宮前二丁目4番11号	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 小林ヤンネ孝貢	
(4)	事 業 内 容	サイバーセキュリティ製品及び付随するサービスの提供を営む事業会社を傘下に持つ持株会社	
(5)	資 本 金	6,702 百万円	
(6)	設 立 年 月 日	2018年2月22日	
(7)	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社は当該会社の株式を一部保有しております。 (2017年4月取得) 当該会社が当社の子会社である Safer Connected World 株式会社の株式 10%を保有しておりますが、本資本業務提携締結に伴い、当社が全株式を譲り受けする予定です。
		人的関係	当該会社の従業員1名が当社の子会社である Safer Connected World 株式会社の取締役に就任しております。本資本業務提携契約締結に伴い、当社取締役1名が当該会社株主総会における選任決議を経て社外取締役に就任する予定です。
		取引関係	当社子会社が当該会社グループより製品を仕入れる等の取引関係があります。
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

※当該会社は非公開会社であり、株主情報及び財務情報等については非公開とすることを求められているため、記載していません。

4. 日 程

(1) 取締役会決議日	2020年5月20日
(2) 契約締結日	2020年5月20日
(3) 払込期日	2020年5月29日(予定)

5. 今後の見通し

本件に伴う当社の2020年9月期連結業績に与える影響については軽微であると見込んでおりますが、今後、業績予想修正の必要性及び公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上